

スマホGPSアプリ講習会（初級編）を開催しました。

5月15日（日）、北部生涯学習センターにおいて、静岡市山岳連盟の会員を対象にスマホGPSアプリ講習会を開催しました。

使用したアプリは、『キャッシュ型オフラインGPSアプリ』Geographica（ジオグラフィカ）です。これは、電波が届かないところでも地図が読めて、GPSの記録が取れるアプリです。今回は初級編の予定でしたが、今回参加された受講生は40歳代前半で、比較的スマートフォンに熟練しており、データの送受信や加工などの、中級程度の内容まで進めることが出来ました。

ジオグラフィカ開発者が切望するGPS利用で道迷いを減らしたい点を強調し、当アプリに限らず山行記録利用は当然のこと、今後は、登山道整備や遭難者捜索に役立てていただきたいと思えます。

(参加者) 静岡踏岳会 1名  
静岡山岳会 1名  
こまくさ会 1名  
静岡しみず山の会 2名  
(講師) 静岡踏岳会 3名

#### 1. 座学

テキストや動画を使用して、Geographicの特徴や利点、注意事項、ボタンの説明、マーカー入力、計画ルート入力、ログの記録、ファイルの送受信などを受講しました。携帯用バッテリー、防水ケース、スタイラスペンなど、実際に山で使用する場合を想定した便利なグッズなどにも関心が集まりました。

#### 2. 賤機山周辺での実習

実際の山道で、GPSを記録しながら歩いてみました。スマホの機種や設定によって、精度が異なることが確認できました。

#### 3. 今後について

各所属山岳会の会員間で、GPS利用を広めていただき、みどりの道パトロールや個人山行にて試行して、ファイルの蓄積・共有化を図っていくこととしています。

また、遭難者捜索の際にも活用できるよう、市岳連遭難対策及びレスキュー担当者とも検討を加えていきたいと考えております。